学校番号	３１８

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「美術３」　（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅱでの学習から更に発展的な課題を設定します。自己や他者、社会との関係を見つめ、深め追求していきましょう。
・発想したアイデアを、どういう方法で表現するのかを創意工夫し、自由にのびのびと創作してほしい。美しいとは何か、各々がもつ美への感覚を研ぎ澄ませましょう。
・相互鑑賞をおこなうことで他者との違いに触れ、客観的に自己を見つめ直しましょう。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。
（２）造形的な美しさや、表現の意図と創造的な工夫、社会における美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
（３）主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むと共に、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・多様な事象に触れ、造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能や知識を身につけ、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	・造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図を明確に持った創作活動ができる。美術の働きなどについても意識し、自ら課題についての主題を生成し、創造的に発想し構想を練ることができる。	・主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとしている。 ・他者の作品の良さや工夫を感じ取り、そこで得たものを自分の表現に生かす。 ・客観的な他者からの評価を受け止め、次回への創造活動に生かすことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	校舎内デッサン	【鑑賞】【絵画】 教科書の俯瞰図を鑑賞しながら、水彩のタッチで校舎をデッサンする。 ・鑑賞 教科書、資料を使用し、作品を鑑賞した内容をまとめる。 ・透視図法(練習) 教科書(美Ⅰ)、資料、PC を使用して、1 点透視、2 点透視などの描き方を練習する。 ・校舎内デッサン 個人で描く場所を設定し、透視図法を活用しながら、下書き・制作をおこなう。	a:鉛筆という画材の特徴をとらえ、対象をしっかりと観察し、描けている。 a:意図に応じて材料や用具の特性をいかしている。 a:表現方法を工夫し、目的や計画をもとに創造的に表している。 b:デザインの効果、表現方法の工夫をして目的や計画を基に表現している。 c:自分の制作意図や表現の工夫、よさについて文章および言葉であらわすことができている。 また、他者の作品の表現の工夫、よさや美しさなどを感じとることができる。	・作品 ・活動の様子 ・ワークシート	・作品 ・活動の様子 ・鑑賞ワークシート ・作品撮影	・プレゼンの様子 ・活動の様子 ・完成レポート ・振り返りシート
2学期	シルバーアクセサリー	【デザイン】【彫刻・立体】 【鑑賞】 教科書の社会を支える美術の仕事を紹介し、ジュエリーデザイナーとして、シルバーアクセサリーを作る。 ・アイデアスケッチ デザイン案を考える ・型作り ・鋳造 ・研磨 ・プレゼン ・相互鑑賞	a:モチーフの造形的な特徴をよくとらえ、自己の表現に生かしている。 a:やすりという道具の特性を理解し、意図に応じて使いこなしている。 a:表現方法を工夫し、目的や計画をもとに創造的に表している。 b:造形的なよさや美しさを感じとりながら、表現の工夫を深めている。 b:自分らしい表現は何かを考え、コンセプトに沿ったアイデアが練られている。 c:自分の作品表現ついて文章および言葉であらわすことができている。また、他者の作品の表現の工夫、よさや美しさなどを感じとっている。	・作品 ・アイデアスケッチ ・活動の様子 ・ワークシート	・作品 ・活動の様子 ・鑑賞ワークシート ・作品撮影	・プレゼンの様子 ・活動の様子 ・完成レポート ・振り返りシート

3学期	卒業制作	【デザイン】【絵画】 「卒業制作」による表現 ・アイデアスケッチ デザイン案を考える ・パネルに紙を水張りし、制作を進める ・プレゼン ・相互鑑賞	a:意図に応じて用具の特性をいかし表現している。 a:表現方法を工夫し、目的や計画をもとに創造的に表している。 b:デザインの効果、表現方法の工夫をして目的や計画を基に表現している。 c:自分の制作意図や表現の工夫、よさについて文章および言葉であらわすことができている。 また、他者の作品の表現の工夫、よさや美しさなどを感じとることができる。	・作品 ・アイデアスケッチ ・活動の様子 ・ワークシート	・作品 ・活動の様子 ・鑑賞ワークシート ・作品撮影	・プレゼンの様子 ・活動の様子 ・完成レポート ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度